

1. Report No. UMTRI-2015-18		2. Government Accession No.		3. Recipient's Catalog No.	
4. Title and Subtitle ドライバーの燃費と先進技術に対する見方				5. Report Date June 2015	
				6. Performing Organization Code 322501	
7. Author(s) Brandon Schoettle and Michael Sivak				8. Performing Organization Report No. UMTRI-2015-18	
9. Performing Organization Name and Address The University of Michigan Transportation Research Institute 2901 Baxter Road Ann Arbor, Michigan 48109-2150 U.S.A.				10. Work Unit no. (TRAIS)	
				11. Contract or Grant No.	
12. Sponsoring Agency Name and Address ExxonMobil Corporation Irving, TX 75039				13. Type of Report and Period Covered	
				14. Sponsoring Agency Code	
15. Supplementary Notes					
16. Abstract <p>このレポートは、消費者が受け入れられる、燃料節約と先進自動車技術に関する問題にフォーカスする。この調査の主な目的は、所有する車両を選択する際の、燃費、消費者志向、先進自動車技術に関する一般知識（電気自動車や燃料電池車を含む）の重要性を知る事である。特に関心があるのは、消費者が問題視したり、不利と考えたりする、先進車両技術の受け入れを妨げる要因である。（色々なレベルの燃費改善に快くお金を払うという気持ちだけではなく。）</p> <p>以下の先進車両技術が調査に含まれた。：連続可変トランスミッション（CVT）、気筒休止、ディーゼルエンジン、ガソリンハイブリッド車、アイドリングストップ車、スーパーチャージャー、ターボチャージャー、そして、デュアルターボチャージャー。調査は、18歳以上、674人の車両所有者（もしくは貸借人）から回答を得た。</p> <p>全体として、燃費は消費者にとって重要である。そして、彼らは通常、燃料節約がどのように達成されているかについて、気にしていない。知識と意見は様々であった。年齢の高い回答者と男性は、より強い意見（正と負の両方）が有り、調査範囲の技術についても若い回答者や女性よりも、知識が有ると主張した。予想したように、燃費改善にお金を払う意欲は、改善の大きさに直接的に関連があった。</p> <p>過去40年間の先進車両技術の市場占有率傾向の概要も含まれる</p>					
17. Key Words 燃費、先進技術、先進パワートレイン、燃料節約、世論調査、動向、傾向				18. Distribution Statement Unlimited	
19. Security Classification (of this report) None		20. Security Classification (of this page) None		21. No. of Pages 52	22. Price